

令和元年度



赤木小だより

令和2年 1月 8日 No.16 文責 校長 鈴木 久

《3学期：赤木の子どもは》

人・もの・できごと
に感謝し、感謝の
の心を行動で表す
ことのできる子ども



新年、明けましておめでとうございます。今年も赤木小学校、並びに赤木小の子どもたちを温かく見守り、ご支援ご協力いただけますようお願い申し上げます。

台風19号の水害から3ヶ月が過ぎようとしております。お陰様で昨年の12月23日に分散型の授業再開から、校舎2階3階を利用した全校生一緒にの授業再開まで辿り着くことができました。まだまだ学校の復旧は道半ばであり、子どもたちには不自由さを、保護者の皆様にはご心配をおかけしますが、困難な状況を成長の糧に変える教育を推し進めていきます。

また、3学期は「人・もの・できごとに感謝し、それを行動で表すことのできる子ども」を育てていきたいと思っております。水害から多くの皆様にご心配やお見舞い、ご厚意等をたくさんいただきました。本当に言葉では言い尽くせないほどの感謝の気持ちでいっぱいです。そして、災害に遭ったからこそ味わえた人の温かさやありがたさも噛みしめています。

3学期は50日間という短い学期です。感謝の心をもって、子どもたちとともに新しい赤木小学校を築いていきたいと思っておりますので、本校教育への深いご理解と変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



10/13 1階は壊滅状態



11/19 電気・水道が復旧

芳山小での学校生活 すみれ・たんぽぽ

10/23 分散型の授業再開



郡山第五中学校での学校生活 5・6年



桃見台小学校での学校生活 3・4年



金透小学校での学校生活 1・2年



